





10月15日から10月21日は…  **新聞週間**  です！

「新聞週間」ってなんですか？ 

 新聞の重要性を改めて考える行事のことだよ。
アメリカの「ニューズペーパー・ウィーク」に呼応して、
日本新聞協会が1948年に催したのが始まりなんだ。

そうなんですか！知らなかったです。
「新聞週間」について、もう少し教えてください。 

 この期間では、新聞や放送に携わる人が言論や報道の自由を守ることを改めて意識する日でもあるんだ。標語を募集する催しもあるよ。
例えば今年は1万5623編の応募があって、下のような標語が選ばれた。

代表標語

「危機のとき 確かな情報 頼れる新聞」(甲府市・田辺新造さん 84歳)

佳作


「新聞は 社会とつながる 第一歩」(札幌市・高橋菜々子さん 11歳)


「日常の『なぜ?』に『なるほど』示す記事」(横浜市・清田三四郎さん 40歳)

「不確かな 時代に確かな 記事がある」(千葉県市川市・小田中準一さん 68歳)

朝日デジタル「新聞週間標語、入選作決まる 1万5623編の応募」(2020年9月2日)

<https://www.asahi.com/articles/ASN92572HN91UTL02D.html> (10月13日最終確認)

なるほど。新聞はあまり読むことがなかったですが、
今度どんな記事があるかだけでもチェックしてみようと思います！ 


 うん。ぜひ！翔陽高校の図書館にも色々な種類の新聞が置いてあるし、
今なら新聞の読み方とかを紹介している本を置いているコーナーも
あるんだ。ちなみに僕のおススメはこれ。

望月 衣塑子 (2017)『新聞記者』角川新書

映画になっていて、いかに言論や報道の自由が大切かということや、
情報を受け取る側の姿勢について考えさせられる。



松坂桃李さんが出演していた映画ですね。新聞と合わせて本も読みたいと思います。 

 いいね！では、これから新聞を読もうとしている君に、
各社の新聞の特徴について簡単に紹介するよ。

それでは、日本三大紙である読売新聞、毎日新聞、朝日新聞をここでは紹介するよ！

読売新聞

コボちゃんという4コマ漫画は有名ですね。

販売部数：約 **1026** 万部 1874 年創立

読売ジャイアンツ創立
箱根駅伝共催社

販売部数は新聞社の中で1番多いのが読売新聞。
多くの人に読まれているね。

2009年に新聞通信調査会が行った世論調査によると、読売新聞が他の新聞社と比べて最も「保守的」なイメージであるという結果がでているよ。



図書館に常時置いている新聞はこちら！
『毎日新聞』『朝日新聞』『山陰中央新報』
(バックナンバー含む)

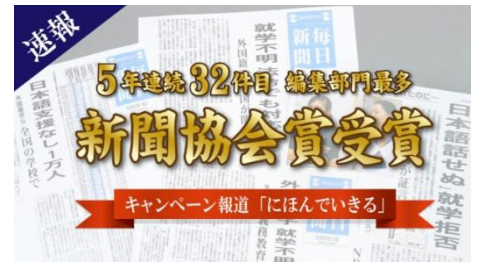
毎日新聞

販売部数：約 **312** 万部 1872 年創立 (日本で最も歴史ある新聞)

春の選抜高等学校野球大会、青少年読書感想文コンクール主催

なんといっても、新聞協会賞を最多で受賞しているのがこの毎日新聞だ。

今年度は外国籍の子どもたちの学ぶ権利を問うキャンペーン報道「にほんでいきる」で受賞をした。



PR TIMES「2020年度の新聞協会賞「編集」部門に、外国籍の子どもたちの学ぶ権利を問うキャンペーン報道「にほんでいきる」(毎日新聞社)が決定！」(2020年10月7日)
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000127.000032749.html>(10月15日最終確認)

朝日新聞

販売部数：約 **730** 万部 1879 年創立

「天声人語」や「しつもん！ だらえもん」などが有名。

新聞通信調査会の世論調査で読売新聞が最も「保守的」なイメージであつたのに対して、朝日新聞は最も「革新的」なイメージという結果があつた。

新聞週間に合わせて朝日新聞は自社の記事や報道を批判的に検証した。読者により正確な情報を伝えようとする朝日新聞の姿勢を池上氏は評価しているよ。

池上彰(2010)『新聞活用術』ダイヤモンド社



その他にもビジネスに関する記事が中心の『日本経済新聞』や「モノを言う新聞」とも言われている『産経新聞』などがあるそうだよ。調べてみたら紹介した3社にこの2社の新聞を加えて“日本五大紙”と呼ばれており、日本の新聞の全発行部数の半分以上を占めているそう。是非チェックしてみてね。



「NIE～教育に新聞を～」で**今年度**の**一時期だけ**図書館に置いてある新聞はこちら！

- 『毎日新聞』 10～12月
- 『朝日新聞』 11～12月
- 『山陰中央新報』 10～11月
- 『日本経済新聞』 11～2月
- 『中国新聞』 10～12月

翔陽高校読書コンクール

〈読書感想画〉

読書を通して得た感動や自分の思いを絵という形で表現をしてみましょう。

詳しい応募方法や内容が書いてある用紙は、昇降口や図書館入り口前の掲示板にあります！ぜひ、応募をお待ちしています。

あわせて、「読書体験記」というのも学校から応募ができます。是非ご応募ください。

**返却期限の過ぎた本を持っている人は返却を、
まだ読みたい人は延長手続きをお願いします。**

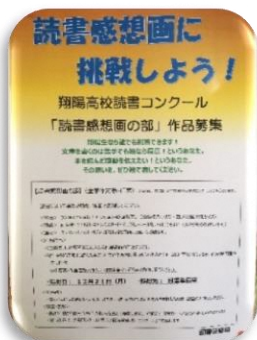
図書館の貸出手続きには「延長」というステキなシステムがあります！

朝読書の本も含めて、今手元に図書館から借りた本がある人は、とりあえず、延長しに来てください(笑)

延長は2週間で、制限もペナルティもないです！(ただし、予約が入っている場合は延長できません)

まだ返却期限が来ていなくても、いつまでに返すのか分からなくなってもとりあえず、「延長お願いします。」で良いです！

図書館のカウンターで待ってます！



読書感想画の作品を募集しています！